

様式 2 NDIS 0603に関する技術的質問に対する回答票

(社)日本非破壊検査協会 PD認証機関

質問日	2008年6月18日	回答日	2008年7月18日	質問番号	2008-0618-01
質問対象文書 質問関連箇所	<input type="checkbox"/> NDIS 0603 (本体)、 <input type="checkbox"/> NDIS 0603 (附属書)、 <input checked="" type="checkbox"/> その他 _____ 項目No. 等 : _____ 注 : 質問対象文書欄の□に、 <input checked="" type="checkbox"/> マークを付けること				
件 名	PD資格試験合格者に対する 要領書変更の反映方法について				
(質問) 弊社は、平成 18 年よりPD資格に合格し、その後更新研修を受講しております。一方、フェーズドアレイによる探傷方法自体は変更ありませんが、解析システムのバージョンが変更されていることから、PD資格試験用の手順書についても改訂を考えております。 更新研修受講の際にシステムバージョン変更による手順書改訂反映は可能でしょうか？ または、その改訂を反映するには新たに新規資格試験を受験しなければならないのでしょうか？					
(回答) NDIS 0603:2005「超音波探傷試験システムの性能実証における技術者の資格及び認証」の 附属書(規定)軽水型原子力発電所用機器に対するPD資格試験 に以下のように規定されています。 2. PD資格試験の実施 2.2基本的パラメータの許容範囲 b)計測用及び解析用のソフトウェア データ計測や解析に用いるソフトウェアを交換・変更する場合(PD資格試験に既に測定されたデータを使う場合も含む)、そのソフトウェアが認証された際に使用したものと、判定プロセスに影響する部分が同等であることをPD資格試験機関に示すことにより、交換・変更が可能である。 詳細については、PD資格試験機関(財団法人 電力中央研究所 材料科学研究所 PDセンター)にお問い合わせください。					
備 考					